

「水引小学校の寄田三尺棒踊り伝承活動の取組」

1. 学校名	薩摩川内市立水引小学校
2. 学年・人数	3年生・13人 4年生・14人
3. 日時・場所	<p>(1) 練習の日時・場所 令和7年9月～10月 水引小学校体育館</p> <p>(2) 発表の日時・場所 令和7年11月7日 第12回水引小中合同学習発表会 水引小学校体育館</p> <p>※ 課外では新田神社の御田植祭にも参加（希望した児童のみ）</p>
4. 伝承・活用に 取り組んでいる 郷土芸能、伝統 行事、伝統工芸 品について	<p>(1) 名称 県無形民俗文化財 寄田三尺棒踊り（よりたさんじゃくぼうおどり）</p> <p>(2) 由来 起源は諸説ある。その昔、農民が自衛のため六尺または三尺の棒を持って木刀術を習得したことにあるとされているが、一説には田打ち行事の一つで、地面をとんとんつくのは田開きで虫追いだとする農耕儀礼説もある。終戦後しばらく途絶えていたが、昭和38年に新田神社御田植祭（6月）に伴う芸能として県無形民俗文化財に指定され、昭和46年に青年団によって復活された。平成元年からは、小学生も加わり活動するようになった。</p>
5. 文化財伝承・ 活用の取組にお いて地域との連 携や工夫した点 等	<p>学校と地域が連携協力しながら棒踊りを継承していくために、3・4年生ふるさと・コミュニケーション科「単元名：地域の伝統芸能を知ろう」の学習に位置付け、保存会の皆さんから踊りの指導をしてもらったり、地域の調べ学習等で地域の方と交流したりしながら、「小中合同学習発表会」で披露している。今後も伝承活動を継続していけるように体制を整えた。</p>
6. 取組の様子 （練習状況、発 表の場等）	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>保存会の方に指導を受ける様子</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>小中合同学習発表会での披露</p> </div> </div>
7. 感想・意見 (参加児童生 徒・保護者・ 保存会・教員 等)	<ul style="list-style-type: none"> ・ はじめは難しいと思ったけど、保存会の方が丁寧に教えてくださり、踊りを覚えることができ嬉しかった。【4年生児童】 ・ 毎年子供たちが一生懸命練習するので、教えていてやりがいがある。先生方も伝統芸能を受け継ぐ意義を理解して関わってくださるので、ありがたい。「寄田三尺棒踊り」の伝統を引き継いでいくこの取組を今後も継続してもらいたい。【保存会】 ・ 寄田三尺棒踊りの取組を通じて、自分たちが住む地域の郷土芸能に触れることができよかった。子供たちも回数を追うごとに興味をもって主体的に取り組む姿が見られるようになり、嬉しかった。また、社会科の学習にもつながるよい機会となった。【4年生担任】